

ご採用いただきありがとうございます。施工前にこの説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。施工後は、所定欄に施工業者名を記入の上、お客様にお渡しください。この説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意 安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

	警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
	注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- 注意する
- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意

警告	
	<p>本製品の不具合が原因となり、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予想される機器(医療機器や大規模設備など)には使用しないでください。</p> <p>有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。</p>
	<p>関連法規および内線規程を遵守して、正しい工事を行ってください。</p> <p>工事・点検時は上位ブレーカを必ず切ってください。通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。</p> <p>正しい配線工事をしてください。誤結線があると発火・感電・故障の原因になります。</p> <p>配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。</p>
	<p>アースせよ</p> <p>導電部の接続ねじは表1の適正締付トルクで確実に締め付けてください。また、工事終了時に全ての導電部のねじを必ず増し締めすると共に、定期的に増し締めしてください。ねじが緩んでいると発熱・火災のおそれがあります。</p> <p>電源や信号をOFF状態にして作業をしてください。外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。</p> <p>接地線は接地端子に確実に接続してください。接地工事に不備があると感電のおそれがあります。</p>



表1 適正締付トルク

ねじの呼び	締付トルク N・m
M3	0.5~0.75
M3.5	0.8~1.2
M4	1.2~1.6
M5	2.0~2.5




注意											
	<p>改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。</p>										
	<p>次のような場所では使用しないでください。故障・誤動作の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲温度が5℃~40℃の範囲を超える場所 ・粉塵や腐食性ガスのある場所 ・ノイズ(電界、磁界)の強い場所 ・屋外などの雨や日光の直接当たる場所 ・振動、衝撃の多い場所 ・湿度が高い場所 ・結露が生じる場所 <p>水抜孔は塞がないでください。何らかの原因で盤内に水が浸入した場合、漏電や故障の原因になります。</p> <p>弱電回路や端子間の絶縁抵抗を測定しないでください。故障の原因になります。</p>										
	<p>本製品の不具合が原因となり財産に影響を与えることが予想される機器(ヒーターや冷蔵庫など)に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕を持ち、かつ二重回路などの安全対策を必ず組み込んでください。</p> <p>キャビネットへの通線穴加工時、内部にごみ、鉄粉、虫などの異物や雨水が機器内部に入らないように施工してください。漏電・故障・誤動作の原因になります。</p> <p>施工時に取り外した端子カバー・保護板等は必ず元の位置に戻してください。感電・短絡事故のおそれがあります。</p>										
	<p>キャビネットの設置は取付面の平面度を確認し、適切な太さのボルトを用いて堅牢に取り付けてください。設置に不備があると壁面からの脱落や事故の原因になります。</p> <p>盤内機器への電線配線経路に配慮(電線を曲げて水が伝わらないようにする。電線を伝って水が滴下する位置に注意)してください。結露した水や漏水が電線に伝って盤内機器へ入ると故障の原因となります。</p> <p>電圧印加をするときは、正しく配線がされているかを確認してから行ってください。発火・感電・故障の原因になります。</p> <p>定格電圧にてご使用ください。電源電圧が変動する場合、表2の使用可能電圧範囲を超えないでください。不動作・故障の原因になります。</p> <p>表2 使用可能電圧範囲</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>定格電圧</th> <th>使用可能電圧範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AC100V</td> <td>AC 90V~110V</td> </tr> <tr> <td>AC200V</td> <td>AC180V~220V</td> </tr> </tbody> </table> <p>警報出力接点は、表3の接点定格容量内でご使用ください。定格容量を超えて使用し続けると、内部接点溶着などによる故障の原因になります。</p> <p>表3 接点定格容量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>接点定格容量(抵抗負荷)</th> <th>AC250V 1A DC 30V 1A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	定格電圧	使用可能電圧範囲	AC100V	AC 90V~110V	AC200V	AC180V~220V	接点定格容量(抵抗負荷)	AC250V 1A DC 30V 1A		
定格電圧	使用可能電圧範囲										
AC100V	AC 90V~110V										
AC200V	AC180V~220V										
接点定格容量(抵抗負荷)	AC250V 1A DC 30V 1A										




■使用上のご注意

⚠ 警告	
	本製品の不具合が原因となり、人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予想される機器（医療機器や大規模設備など）には使用しないでください。
	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
	保護板は絶対に開けないでください。感電のおそれがあります。
	定期的に、電気工事業者に点検依頼をしてください。定期点検をしないと事故の原因になります。

⚠ 注意	
	本製品の不具合が原因となり財産に影響を与えることが予想される機器（ヒーターや冷蔵庫など）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕を持ち、かつ二重回路などの安全対策を必ず組み込んでください。
	異常な発熱・臭い・煙などが発生した場合は上位ブレーカをOFFにし、速やかに専門業者へ連絡してください。

■保守・点検上のご注意

⚠ 警告	
	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
	保守・点検時は上位ブレーカを必ず切ってください。通電中、充電部には絶対に触れないでください。感電および短絡による人身事故のおそれがあります。
	導電部の接続ねじは表1の適正締付トルク（1頁）の範囲内で定期的に増し締めしてください。ねじが緩んでいると発熱し、火災のおそれがあります。
	電源や信号をOFF状態にして作業をしてください。外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。

⚠ 注意	
	改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。
	弱電回路や端子間の絶縁抵抗を測定しないでください。故障の原因になります。
	保守・点検時に取り外した端子カバー・保護板等は必ず元の位置に戻してください。感電・短絡事故のおそれがあります。
	ヒューズが溶断した場合には、必ず同容量・同形式のものと交換してください。機器破損のおそれがあります。
	異常な発熱、臭い、煙などが発生した場合は上位ブレーカをOFFにし、速やかに専門業者へ連絡してください。

■停電補償用電池（オプション）



⚠ 注意	
	分解・ショート・火中投入しないでください。電池が破損するおそれがあります。
	本製品以外の用途には使用しないでください。
	電池寿命は使用状況により異なりますので、表4の電池交換時期を目処に交換してください。

表4 電池交換時期

	電池交換時期	
	一般使用状態	高温使用状態
GAX-1	3～4年	2～3年
GAX-2	6～7年	5～6年

●お願い

- ・ 停電補償用電池GAX-1はニカド電池、GAX-2はニッケル水素電池を使用しております。どちらの電池もリサイクル可能な電池です。リサイクルにご協力ください。
- ・ 交換用電池は弊社営業所または代理店にお問合わせください。（品名：停電補償用電池 GAX-1またはGAX-2）
- ・ ご依頼により弊社にてキャビネット内に組み込んで出荷する場合は、電池の消耗を避けるためコネクタ接続していません。ご使用前に差込方向には十分ご注意の上、コネクタを接続してください（図1）。
- ・ 使用開始当初は充電が必要です。コネクタを接続後、警報盤に電源を入れると充電が開始されます。

●定格および性能

定格電圧 : DC 2.4V
 充電時間 : 48時間
 停電補償時間 : 60分
 （警報5回路入力時）

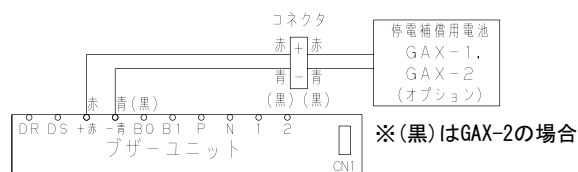


図1

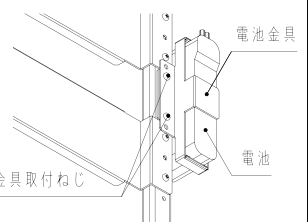
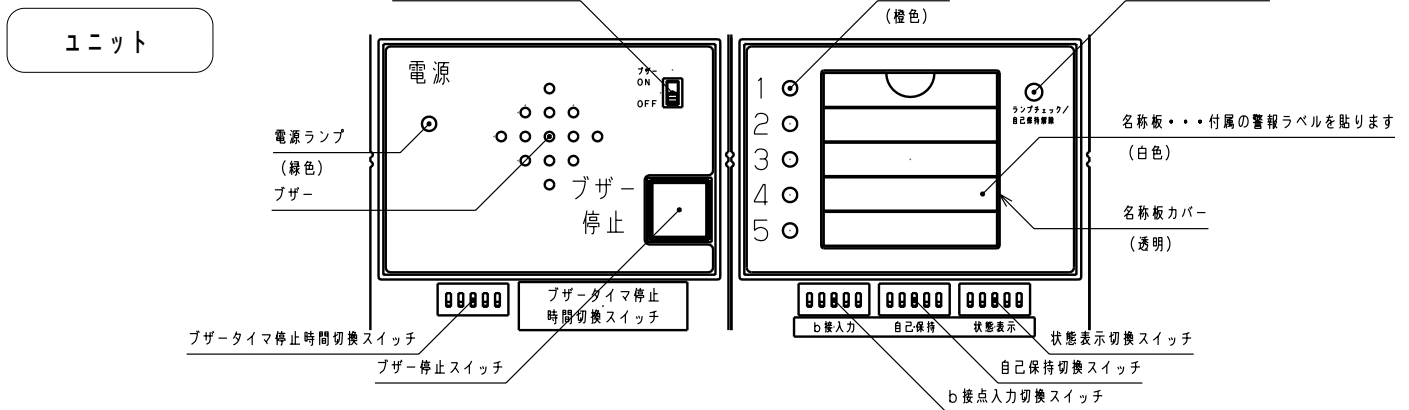


図2

●取り外し時のご注意

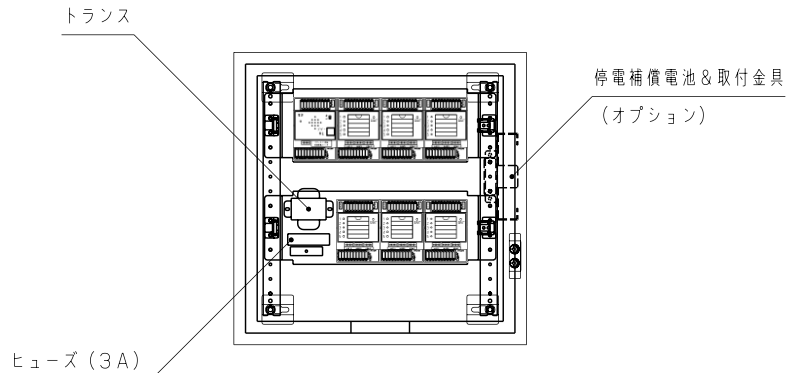
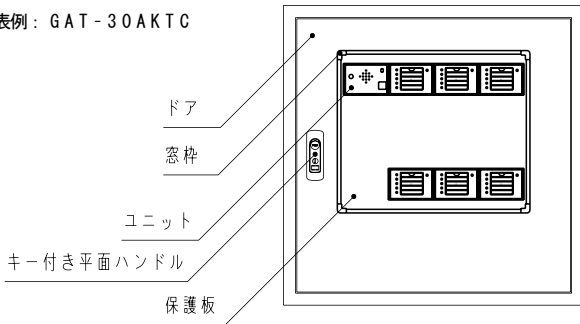
- ・ キャビネットからユニットを取り出す場合には、電池金具を外してから行ってください（図2）
- 電池は電池金具とキャビネットで固定されているため、ユニットを取り出す際に落下するおそれがあります。

■各部の名称

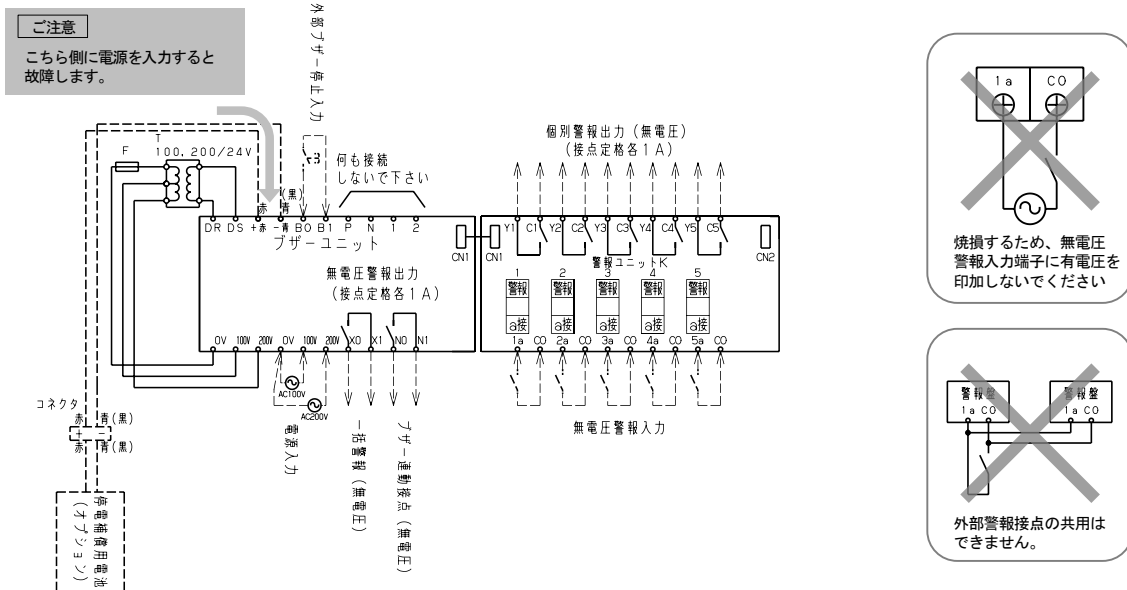


■警報盤

代表例: GAT-30AKTC



■配線方法および配線上のご注意



(お知らせ)

- ・ コモン端子 (CO) はユニット内部で共通になっています。またユニット間のコモン端子 (CO) も同様に共通になっています。
- ・ 外部接点にはDC24V程度の電圧が印加されます。

【ご注意】

標準変形品 (ご指定時) は本図と異なる場合があります。詳細は別紙 (納入仕様書) をご覧ください。

警告	
⊘	電源端子間、警報入力端子間、警報出力端子間の絶縁抵抗を測定しないでください。故障の原因になります。
!	信号線の接続電線は 単線線 0.5~2.26mm、より線 0.2~4.0 mm ² 長さは200m以内としてください。
⊘	ノックアウトをあげた場合、電線に傷がつかないように適切な処理をしてください。
!	ノイズ環境の悪い場所で使用する場合は、ノイズフィルターを使用してください。

■機能説明

ブザーユニット	電源入力端子	DR/DSIにAC24Vを入力すると、ブザーユニットの電源ランプ(緑色)が点灯します。トランスをご使用される場合は複巻トランスをご使用ください。																																																																																				
	ブザー	警報状態でブザーが鳴動します。ブザー停止後、連続して別の警報入力端子に信号が入力されるとブザーが再度鳴動します。																																																																																				
	ブザー連動出力端子	ブザーの鳴動に連動して無電圧a接点を出力します。ブザーが停止するまで出力します。																																																																																				
	一括警報出力端子	警報状態で無電圧a接点が出力されます。警報状態が解除されるまで出力します。(ただし自己保持中は、自己保持解除スイッチが押されるまで出力します。)																																																																																				
	ブザー鳴動切替スイッチ	OFFにすると、警報状態になってもブザーが鳴動しないようになります。																																																																																				
	ブザー停止スイッチ	ブザーが鳴動しているときにスイッチを押すとブザーが停止します。警報ランプはブザーの鳴動と無関係に警報状態が解除されるまで出力します。(ただし自己保持中は、自己保持解除スイッチが押されるまで出力します。)																																																																																				
外部ブザー停止入力端子	外部からブザー停止を行う場合、B0-B1間に押しボタンスイッチ等を接続して短絡させてください。押しボタンスイッチ等にはDC24V程度の電圧が印加されます。																																																																																					
ブザータイム停止時間切替スイッチ	ONにした数字はブザーが停止するまでの時間です。(表4) 複数の数字をONにした場合、ONにした数字の合計が停止するまでの時間になります。最大10分30秒まで設定可能です。(全てON) 全てOFFの場合はブザーは鳴動し続けます。 表4 スイッチに対する設定停止時間 <table border="1"> <tr> <td>スイッチ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>停止時間</td> <td>1分</td> <td>2分</td> <td>3分</td> <td>4分</td> <td>30秒</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>(例)</td> <td>ON 1 2 3 4 5</td> <td>ON 1 2 3 4 5</td> <td>ON 1 2 3 4 5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブザー停止しません</td> <td>3分後ブザー停止</td> <td>5分後ブザー停止(1+4)</td> </tr> </table>	スイッチ	1	2	3	4	5	停止時間	1分	2分	3分	4分	30秒	(例)	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5		ブザー停止しません	3分後ブザー停止	5分後ブザー停止(1+4)																																																																	
スイッチ	1	2	3	4	5																																																																																	
停止時間	1分	2分	3分	4分	30秒																																																																																	
(例)	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5																																																																																			
	ブザー停止しません	3分後ブザー停止	5分後ブザー停止(1+4)																																																																																			
警報ユニット	無電圧警報入力端子	無電圧信号が入力されると警報状態となります。接点にはDC24V程度の電圧が印加されます。コモン端子(CO)は内部で共通になっています。																																																																																				
	警報ランプ	警報状態をランプで以下の通りお知らせします。 警報無し : 消灯 警報入力中 : 赤色点滅 警報入力中(状態表示設定): 赤色点灯 自己保持中 : 赤色点滅(高速) 60ミリ秒周期																																																																																				
	個別警報出力端子(Kタイプのみ)	信号が入力されるとその信号に対応して無電圧a接点を出力します。(ただし自己保持中は、自己保持解除スイッチが押されるまで出力します。)																																																																																				
	ランプチェック/自己保持解除スイッチ	警報ランプ(赤色)の点滅、点灯により、自己保持、状態表示の設定確認ができます。自己保持状態時に押すと自己保持を解除します。押下する際は先の細いものを使用して押してください。																																																																																				
	b接点入力切替スイッチ	回路番号をONにするとb接点入力設定となり、無電圧信号が開放で警報状態となります。OFFの場合はa接点入力となり、短絡で警報状態となります。																																																																																				
	自己保持切替スイッチ	回路番号をONにすると信号自己保持設定となり、信号が解除されても警報動作します。自己保持中は警報ランプが赤色点滅(高速)になります。(ただし状態表示設定時は点灯のままです。)																																																																																				
	状態表示切替スイッチ	回路番号をONにすると状態表示設定となり、信号が入力されると警報ランプは赤色点灯となります。ブザー、ブザー連動接点、一括警報は出力されません。個別警報は出力されます。																																																																																				
	(動作例)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">表示および出力</th> <th colspan="5">通常設定</th> <th colspan="5">自己保持設定</th> <th colspan="5">状態表示設定</th> </tr> <tr> <th>警報ランプ</th> <th>ブザー</th> <th>一括警報出力</th> <th>個別警報出力</th> <th>個別警報出力</th> <th>警報ランプ</th> <th>ブザー</th> <th>一括警報出力</th> <th>個別警報出力</th> <th>個別警報出力</th> <th>警報ランプ</th> <th>ブザー</th> <th>一括警報出力</th> <th>個別警報出力</th> <th>個別警報出力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期状態</td> <td>● 消灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>● 消灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>● 消灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>開</td> </tr> <tr> <td>信号入力</td> <td>○ 点滅</td> <td>鳴</td> <td>閉</td> <td>閉</td> <td>閉</td> <td>○ 点滅</td> <td>鳴</td> <td>閉</td> <td>閉</td> <td>閉</td> <td>○ 点灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>閉</td> <td>閉</td> </tr> <tr> <td>入力解除</td> <td>● 消灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>○ 消灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>○ 消灯</td> <td>- 閉</td> <td>開</td> <td>開</td> <td>開</td> </tr> </tbody> </table> (設定例)下記の場合 ・回路1をb接点入力 ・回路2~5をa接点 ・回路2のみを信号自己保持 ・回路3のみを状態表示 <table border="1"> <tr> <td>ON 1 2 3 4 5</td> <td>ON 1 2 3 4 5</td> <td>ON 1 2 3 4 5</td> </tr> <tr> <td>b接点入力</td> <td>自己保持</td> <td>状態表示</td> </tr> </table>	表示および出力	通常設定					自己保持設定					状態表示設定					警報ランプ	ブザー	一括警報出力	個別警報出力	個別警報出力	警報ランプ	ブザー	一括警報出力	個別警報出力	個別警報出力	警報ランプ	ブザー	一括警報出力	個別警報出力	個別警報出力	初期状態	● 消灯	- 閉	開	開	開	● 消灯	- 閉	開	開	開	● 消灯	- 閉	開	開	開	信号入力	○ 点滅	鳴	閉	閉	閉	○ 点滅	鳴	閉	閉	閉	○ 点灯	- 閉	開	閉	閉	入力解除	● 消灯	- 閉	開	開	開	○ 消灯	- 閉	開	開	開	○ 消灯	- 閉	開	開	開	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5	b接点入力	自己保持
表示および出力	通常設定					自己保持設定					状態表示設定																																																																											
	警報ランプ	ブザー	一括警報出力	個別警報出力	個別警報出力	警報ランプ	ブザー	一括警報出力	個別警報出力	個別警報出力	警報ランプ	ブザー	一括警報出力	個別警報出力	個別警報出力																																																																							
初期状態	● 消灯	- 閉	開	開	開	● 消灯	- 閉	開	開	開	● 消灯	- 閉	開	開	開																																																																							
信号入力	○ 点滅	鳴	閉	閉	閉	○ 点滅	鳴	閉	閉	閉	○ 点灯	- 閉	開	閉	閉																																																																							
入力解除	● 消灯	- 閉	開	開	開	○ 消灯	- 閉	開	開	開	○ 消灯	- 閉	開	開	開																																																																							
ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5	ON 1 2 3 4 5																																																																																				
b接点入力	自己保持	状態表示																																																																																				

■故障の診断と処置

以下のことをご確認の上、“対策・処置の仕方”をお試ください。それでも解決しないときはお問合わせください。

こんなときは	原因・調べるところ	対策・処置の仕方
電源ランプが点灯しない	電源はきていますか?	端子台に電源がきていないのであればもう一度配線をご確認ください。
	ヒューズは切れていませんか?	ヒューズをご確認ください。
	有電圧警報が入力されていませんか?	有電圧を入力していない場合、故障しているおそれがあります。お問合わせ先までご連絡ください。
警報を入力しても変化しない	信号配線は確かですか?	もう一度配線をご確認ください。
	信号配線は接続されていますか?	線が端子台から抜けないか引っ張って確認してください。
	端子台に直接警報を入力しても変化はありますか?	端子台に直接警報を入力して正常であればもう一度配線をご確認ください。
ブザーが鳴動しない	ブザー鳴動切替スイッチが働いていませんか?	ブザー鳴動切替スイッチをご確認ください。
	外部ブザー停止が入力されていませんか?	外部ブザー停止入力端子B0-B1間が短絡していないかをご確認ください。
	ブザータイマー停止が働いていませんか?	ブザータイマー停止切替スイッチをご確認ください。
	状態表示(ランプ点灯)になっていませんか?	状態表示切替スイッチをご確認ください。

■仕様

機種	GAT-30AKTC	GAT-45AKTC	GAT-60AKTC
警報入力回路数	30回路	45回路	60回路
寸法[mm]	500×500×120		
質量[kg]	19.0	28.0	28.8
消費電力[VA]	15.1	22.5	28.5
電源電圧	AC100 / 200V, 50 / 60 Hz		
警報入力※	無電圧a(またはb)接点入力(接点間電圧:約DC24V, 接点間電流:約5mA)		
警報出力	一括警報出力、ブザー連動接点出力、個別警報出力 ともに無電圧a接点出力 AC250V 1A, DC30V 1A(抵抗負荷) 最小適用負荷DC0.1V, 0.1mA		
ブザー音圧	約70 dB 以上		
その他の機能	ブザー切、外部ブザー停止、ブザータイマー停止、ランプチェック、後追い警報、信号自己保持、状態表示		
使用周囲温度	-5°C ~ 40°C		
使用周囲湿度	85%RH以下(結露しないこと)		
付属品	警報ラベル:1枚、自己保持注意ラベル:1枚、ガラス管ヒューズ(3A):1本 キー:1コ、取扱説明書(本紙):1部		

※無電圧警報入力端子に接続する接点は、警報入力の電圧・電流仕様をご確認の上、接触信頼性の確保ができるものを選定してください。

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはありません。

施工業者名			
TEL			
施工年月日	年	月	日
点検年月日	年	月	日
※点検時にご記入ください。	年	月	日
	年	月	日

お問合わせ先

ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL(0561)64-0152

〈受付時間〉8:30~12:00、13:00~17:30(土・日・祝日は休み)

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2024年8月

B986960004

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地